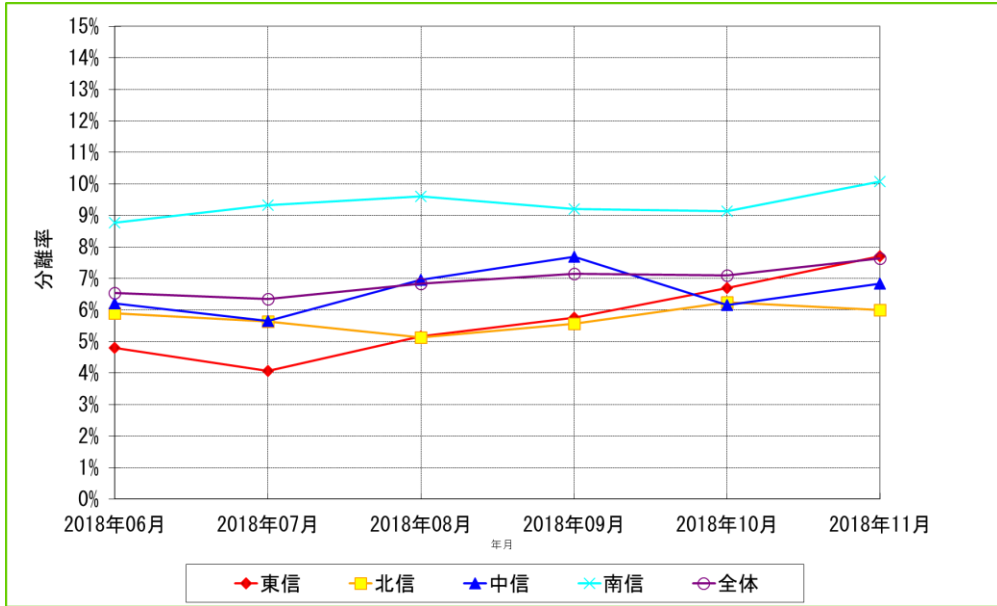


長野県各地区の耐性菌分離率

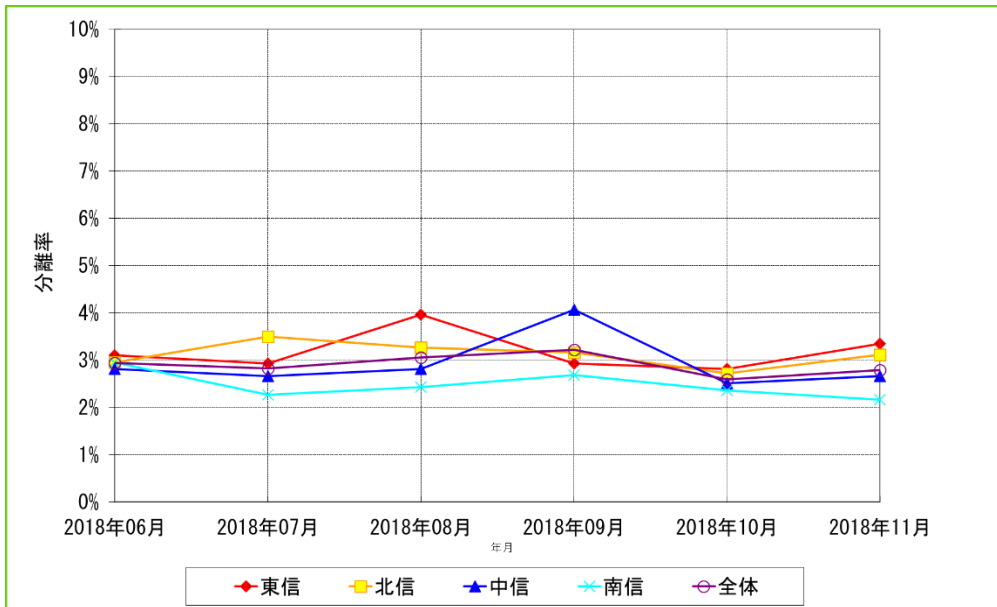
- 対象期間 : 2018年6月～2018年11月の6ヶ月間
- データ集計日 : 2018年12月28日
- 集計対象施設数 : 59施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)



	2018年06月			2018年07月			2018年08月			2018年09月			2018年10月			2018年11月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	1000	48	4.80%	1057	43	4.07%	1083	56	5.17%	955	55	5.76%	1062	71	6.69%	1076	83	7.71%
北信 計	1526	90	5.90%	1543	87	5.64%	1561	80	5.12%	1456	81	5.56%	1615	101	6.25%	1633	98	6.00%
中信 計	1386	86	6.20%	1505	85	5.65%	1425	99	6.95%	1301	100	7.69%	1513	93	6.15%	1388	95	6.84%
南信 計	1426	125	8.77%	1545	144	9.32%	1561	150	9.61%	1411	130	9.21%	1566	143	9.13%	1529	154	10.07%
全体 計	5338	349	6.54%	5650	359	6.35%	5630	385	6.84%	5123	366	7.14%	5756	408	7.09%	5626	430	7.64%

第3世代セファロスポリン耐性大腸菌



	2018年06月			2018年07月			2018年08月			2018年09月			2018年10月			2018年11月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	1000	31	3.10%	1057	31	2.93%	1083	43	3.97%	955	28	2.93%	1062	30	2.82%	1076	36	3.35%
北信 計	1526	45	2.95%	1543	54	3.50%	1561	51	3.27%	1456	46	3.16%	1615	44	2.72%	1633	51	3.12%
中信 計	1386	39	2.81%	1505	40	2.66%	1425	40	2.81%	1301	53	4.07%	1513	38	2.51%	1388	37	2.67%
南信 計	1426	42	2.95%	1545	35	2.27%	1561	38	2.43%	1411	38	2.69%	1566	37	2.36%	1529	33	2.16%
全体 計	5338	157	2.94%	5650	160	2.83%	5630	172	3.06%	5123	165	3.22%	5756	149	2.59%	5626	157	2.79%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間 : 2018年6月～2018年11月の6ヶ月間
- データ集計日 : 2018年12月28日
- 集計対象施設数 : 59施設

多剤耐性緑膿菌(MDRP)

	2018年06月			2018年07月			2018年08月			2018年09月			2018年10月			2018年11月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	1000	0	0.00%	1057	0	0.00%	1083	0	0.00%	955	0	0.00%	1062	0	0.00%	1076	0	0.00%
北信 計	1526	1	0.07%	1543	1	0.06%	1561	1	0.06%	1456	0	0.00%	1615	0	0.00%	1633	0	0.00%
中信 計	1386	1	0.07%	1505	1	0.07%	1425	1	0.07%	1301	0	0.00%	1513	1	0.07%	1388	0	0.00%
南信 計	1426	0	0.00%	1545	0	0.00%	1561	0	0.00%	1411	0	0.00%	1566	0	0.00%	1529	1	0.07%
全体 計	5338	2	0.04%	5650	2	0.04%	5630	2	0.04%	5123	0	0.00%	5756	1	0.02%	5626	1	0.02%

抽出条件・統計処理

- ・対象期間の入院患者を対象とする。
- ・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。
- ・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数)÷(検体提出患者数)]×100(%)
- ・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。
(過去のレポートデータと異なることがあります、ご了承ください。)

信州インфекションコントロールサーベイランスシステム(SICSS) 耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	MPIPCが“R”の <i>Staphylococcus aureus</i> (またはCFXがディスク拡散法で“R”)、又は選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC ≧ 4μg/mL	MPIPC ≧ 10mm CFX ≧ 21mm
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	下記条件をすべて満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系が“R” ・アミカシンが“I”か“R” ・フルオロキノロン系が“R”(LVFX、CPFXのいずれか)	IPM・MEPM ≧ 8μg/mL AMK ≧ 32μg/mL LVFX ≧ 8μg/mL CPFX ≧ 4μg/mL	IPM、MEPM ≧ 15mm AMK ≧ 16mm LVFX ≧ 13mm CPFX ≧ 15mm
第3世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが“I”か“R”、又はCAZが“R”の <i>Escherichia coli</i>	CTX ≧ 2μg/mL CTRX ≧ 2μg/mL CFPM ≧ 16μg/mL CAZ ≧ 16μg/mL	CTX ≧ 25mm CTRX ≧ 22mm CFPM ≧ 17mm CAZ ≧ 17mm